

市民の皆様との意見交換会

今年度の「市民と議員の意見交換会」は、7月の豪雨と9月の台風の影響で延期されましたが、10月3日から9日までの期間で市内4町それぞれの庁舎や公民館で全議員と市民参加者のべ38人を得て開催されました。

その折に頂きました皆様からのご意見や提案を紹介しします。

10月3日(火) 河合会場

- 飛騨市の財政状況について心配しているが大丈夫なのか。
- 災害発生時における備蓄品の保管場所について。また、その際の避難場所について、区内で分かれている場合の係の対応はどうすれば良いのか。
- 高齢化で空き家が増えている。ゲストハウス等の活用を含め、今後の対応を知りたい。
- Aコープを含め、町内の店舗の閉鎖が増えている。買い物難民に対する対応はどの

うなるのか。
河合ローズガーデンの現状と今後の展望について。

10月4日(水) 古川会場

● 広報配布物の多さとその配布状況について。有効な情報伝達手段の改善の必要性について。

● 飛騨市の農業問題について。新しい農産物としてリンコンを考えてはどうか。

● 飛騨市の財政展望について。災害時における市民の意識高揚啓蒙活動の必要性について。

● 高齢化・人口減少による飛騨市の将来に対する不安。
● 財政面での不安と、骨太政策による現行事業の見直し
の必要性について。

● 観光客誘致増加の具体的な方策の提示を。
● 市議会議員定数の見直しについて。

● クリーンセンター火災について、その後の状況と負担額について。

● 市内商工業者の厳しい状況を理解し、議員は商工業・中小企業の振興条例を学習し、振興方法について

真剣に立ち向かうべきである。

● 美しい町並みを維持するための保持するため、商工会を通じ、町内にトレイなどの回収ボックスを設置できないか。

● 語る会の常設意義と、今後の活用について。

● 市会議員の役割と市政盛り上げの責任についての意見。



古川会場

10月5日(木) 神岡会場

● 流葉スキー場の被災状況と、今後の復旧について。

● 災害時における問題について。(高齢者の避難・地域の住民の意識格差・避難場所での情報把握手段・避難場所での役員の活動等)

● 流葉温泉と割石温泉の運営について。(営業時間・老朽化・営業状況等)

● 飛騨市の観光事業投資と市民生活の関わりについて。
● 人手不足・人口問題について現状の認識を正しく把握し、今後の具体的な改善数値目標を示すべきではないか。

● 市政の目指す目標を具体的に示してほしい。

● 飛騨市の文化事業についてのサポートについて。

● 古川町杉崎地内の交差点危険箇所の改善希望。
● カミオカラボについて。

● 神岡鉄道河川占用許可費用の必要性について。なぜ必要なのか。

● 国民健康保険料の値上がりについて。

10月9日(火) 宮川会場

● 町内の林業振興についての不安と今後の展望について。

● 豪雨災害による鉄道不通と開通後の記念行事について希望。

● 豪雨災害被災地への今後の対応はどうなっているか。

● 飛騨市の将来に向けての財政課題について。不安に思っているが、どうなるのか。

● 宮川の氾濫被害の対応は県か国か？
● ふるさと納税について。(納税額と使途)

● 少子化で来年度小学校の生徒が少なくなる。将来が心配だが、どうなるのか。

● 語る会の意義と今後の継続希望。



宮川会場

今回語る会で市民の皆様からの貴重なご意見ご提案をいただき総務・産業常任委員会それぞれに真摯に検討させていただきます。求められる市政の実現に向け、ご意見、ご提案を生かして参りたいと思っております。ありがとうございました。

今後も「語る会」を継続してまいります。